らくごって、なんぞ？

落語と聞いて、「ちょっと…」と思ったヒトや落語好きにもこの機会にぜひ読んでもらいたい作品をご紹介します！思わずクスっと笑える落語の魅力をたっぷりどうぞ！

「しゃべれども　しゃべれども」

サ

佐藤多佳子/著　新潮社刊　新潮社

国分太一さん主演で映画化もされた作品です。様々な理由で、若い落語家・今昔亭三つ葉を頼ってきた人たちとの心の交流や恋愛模様を描いた作品。落語の噺要素はそこそこですが、落語家の世界や師弟のつながり、落語会の様子など、落語の世界にはじめて触れる人にはぴったりの作品です！

「落語小説集　芝浜」

913.6
ヤマモ

山本一力/著　小学館

時代小説の第一人者が、「落語の人情世界」をノベライズ！しかも本邦初！

「落語ってどういうカンジなのか、よくわからない…(-_-;)」そんな人も安心して読める一冊です。

これを読んでから落語を聞けば、きっとどういう『カンジ』かわかる！　　かも！？

「オチケン！」

オ

大倉崇裕/著　理論社

※絶版（現在は PHP 研究所にて文庫版が刊行）

大学に入学して早々、強引に落語研究会に入部させられてしまった越智健一（おちけんいち）。落研の先輩も、他の部の人々も、個性的な変人ばかり！？しかも全員なにやら訳ありそうな雰囲気…それだけでも大変なのに、奇妙な事件が次々と巻き起こり…

中篇２篇を収録した連作落語ミステリー。

「落語物語」　林家しん平/著

ハ

株式会社ＫＡＤＯＫＡＷＡ

落語に惚れ込んで大学を中退してまで今戸家小六の内弟子になった十九歳の春木真人。師匠と面倒見のいい師匠の奥さん（葵さん）に内弟子としてのノウハウを一から叩き込まれる。毎日、しくじりと落ち込みの連続。そんな中、落語家としての期待と不安を胸にいよいよ初稽古が始まるが…。

「モモリン」　立川志の輔/作　いぬんこ/絵

E
イヌ

ばばけんいち/編　あかね書房

桃のゆるキャラ・モモリン。ゆるキャラコンクール当日、市長さんは軽はずみでモモリンの着ぐるみを被ってみると頭が抜けなくってハプニング発生！モモリンの中に入る担当さんと市長さんの秘書と鉢合わせで事態はさらに混乱していき…。新作落語なので落語に馴染みがない人にも楽しく読め、イラストも魅力的なお話です。

「夢金」　立川談春/文　寺門孝之/絵

E
テラ

ばばけんいち/編　あかね書房

雪が降る静かな夜に一人の侍と一人の娘が船宿を訪れる。雪で船を出すのを嫌がる船頭のくまこうだったが、礼の金ははずむと言われ即決する。小遣いをせびろうと欲深いくまこうは、隅田川から船を漕ぎはじめ、この後何も知らず侍の企む計画に巻き込まれていく。ラストは作者にしてやられたと思ってしまうかも。